

品目	増減事業者数				主な増減品目 (上段が増加・下段が減少)	主な増減地域	増減要因		
	著増	増	変らず	著減					
前月に比べて	農水産品	1	1	10	6	水産物、野菜、果物	中国、九州	4, 8	
						野菜、家畜加工飼料	東北、関東、中部	4	
	金属製品			17	3				
						建築用金属製品	関東、中部、近畿	4, 9	
	機械			13	8				
						家電品、電子部品、車部品	関東、中部、近畿	4	
	化学工業品		1	14	7		東北、新潟、関東		
						化学薬品、合成樹脂	関東、中部、近畿	4	
	繊維工業品		1	16	5				
						防寒衣料品	関東	5	
食料工業品		6	10	5					
					製造食品、加工食品、飲料	関東	4, 8		
日用品	1	5	12	4		玩具、文具、印刷物、衣料品	関東、中部、近畿、中国	8	
					書籍、印刷物、衣料	関東、中部、近畿	4, 5, 7, 10		
その他		4	13	4		宅配貨物	全国	4, 8	
							関東	4	
前年同月に比べて	農水産品	1		11	4	野菜、畜産物	関東、中部、近畿	4, 8	
						野菜、家畜加工飼料	東北、関東	4	
	金属製品			11	6	2			
						建築用金属製品、工具	関東、中部、近畿	4, 9	
	機械	3	6	10	1		精密機械、農機具	関東	4, 8, 9
						家電製品、照明器具、機械部品	関東、近畿	4, 9	
	化学工業品		2	10	8	1			
						化学薬品、合成樹脂	関東	4	
	繊維工業品		1	13	6	1			
						医薬品、塗料、合成樹脂	関東、中部、近畿	4	
食料工業品		1	13	6	1				
					織物	全国	9		
日用品		3	11	5	1				
					製造食品、加工食品	関東、中部、近畿	8		
その他	1	4	8	6	2				
					飲料	関東	4		
その他		4	11	3	2				
					玩具、文具、印刷物、衣料品	関東、中部、近畿	1, 4, 5, 8		
その他					書籍、印刷物、衣料、履物	全国	4, 9		
					宅配貨物	関東、近畿	4, 8		
その他					宅配貨物	関東	4, 9, 10		
					宅配貨物	関東	4, 9, 10		

(注) 「主な増減地域」については、16地域[全国、6大都市圏(東京、神奈川、愛知、大阪、兵庫、福岡)及び地方運輸局(6大都市圏を含む場合はそれらをのぞく府県)]単位である。

増減要因	1. 新規荷主獲得(荷主契約解除)	6. 倉庫へ入る貨物増(減)
	2. デパート、スーパーの貨物増(減)	7. 倉庫から出る貨物増(減)
	3. 他機関から貨物が来た(へ流れた)	8. 季節的需要増(減)
	4. 工場・生産地からの貨物増(減)	9. 景気の好況(不況)
	5. 商社・問屋からの貨物増(減)	10. その他